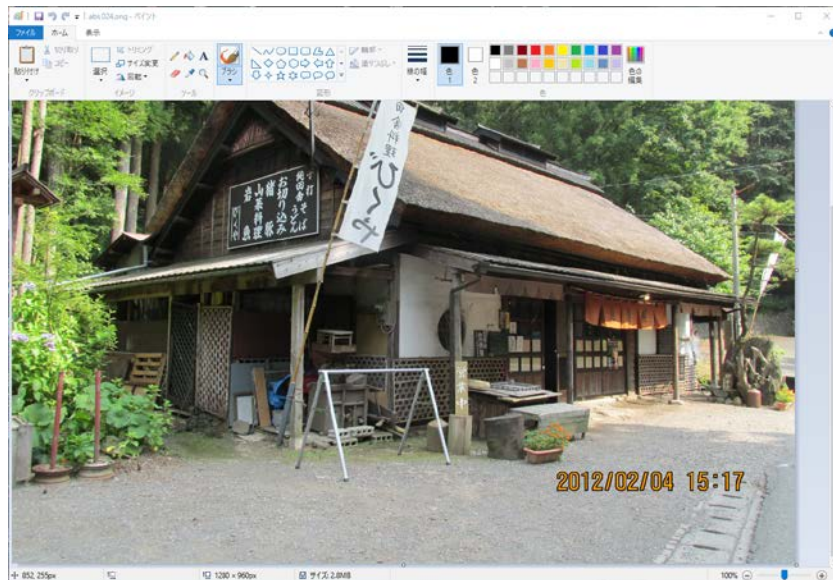
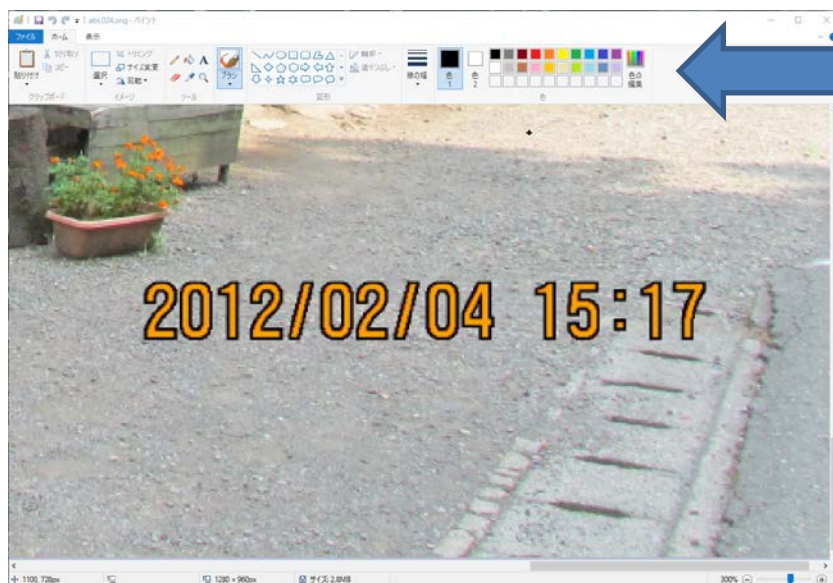


画像修復の例

-----日付を消す-----

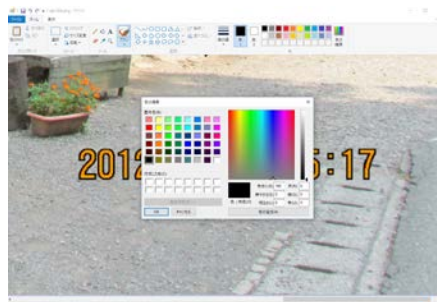


ペイントソフトウェアを立ち上げて、画像ファイルを開いた直後の画面



作業をしやすいするために日付の部分を拡大

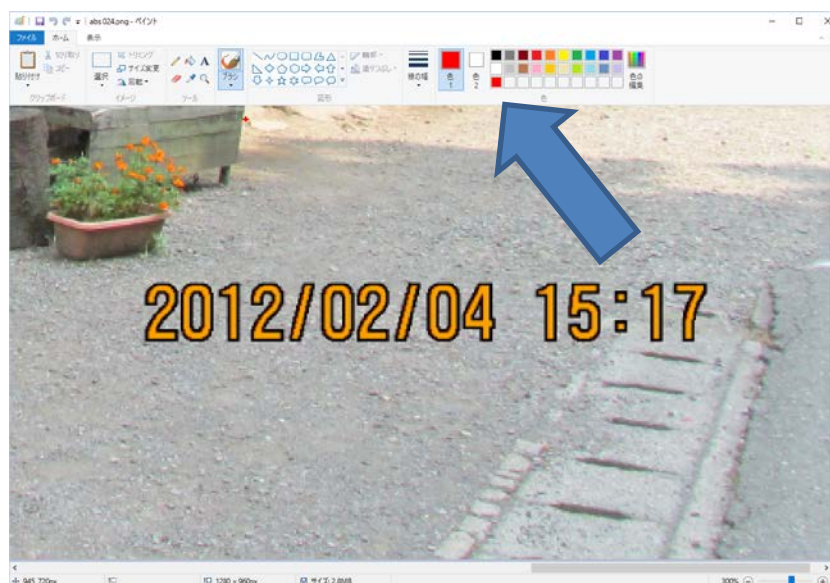
メニューの[色の編集]をクリックすると、カラーパレットが表示されます。



カラーパレットで赤を作ります。RGB の値を 255,0,0 で指定すると真っ赤な色を作ることができます。色の追加で新しく赤色をくります。



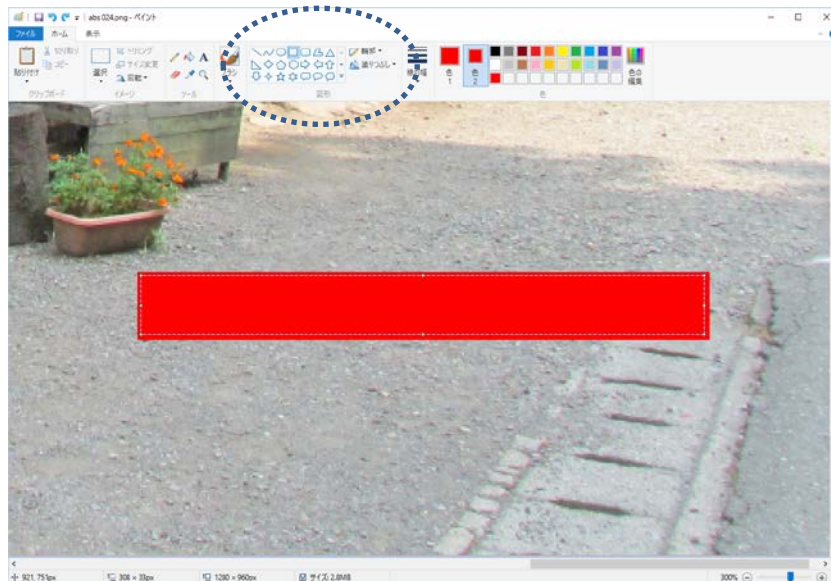
[OK]をクリックすると、カラーパレットウィンドウが消えて、ペイントウィンドウに戻ります。この時、先程作った真っ赤が新しく登録されています。



「色 1 をクリック → 追加した色をクリック」で色 1 を追加した色に設定することができます。同様に色 2 を選択した色にします。



メニュー中央にある図形の中から、長方形をクリックし、右横のメニューの[塗りつぶし]をクリックして、単色を選択します。



画面上で日付の左上あたりにマウスを持っていき左クリックし、クリックしたままの状態の日付を全部覆うように日付の右下まで移動し、マウスボタンを離します。そうすると上図のような赤の長方形になります。日付をうまく覆うように調整してください。

保存について、[ファイル]をクリックし、[名前を付けて保存]を選択し、[PNG 画像]を選択すると、下図のようなウインドウが表示されますので、青丸の部分で PNG(*.png)となっているのを確認して保存します。もし、PNG(*.png)となっていない場合は、矢印の部分をクリックして、PNG を選択してください。

